



発行所 秋田魁新報社
秋田市山王臨海町1番1号
〒010-8601
©秋田魁新報社 2012年

号外

購読申し込み

0120-13-1231

ホームページ

www.sakigake.jp

携帯サイト

mobile.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」朝刊、当社ホームページをご覧ください。

66歳、がん手術繰り返す

三笠宮家の長男寛仁さまが6日午後3時35分、東京都千代田区の佐々木研究所付属杏雲堂病院で亡くなられた。66歳だった。住まいは東京・元赤坂の赤坂御



三笠宮寛仁さま

用地内にある寛仁親王邸。宮内庁が葬儀の日取りや場所などを検討する。天皇陛下のいところで、「ひげの殿下」として知られた。皇位継承順位は第6位

だった。寛仁さまの死去により、天皇陛下と皇族で構成される皇室は22人になった。1991年に食道がんを切除する手術を受けて以降、喉や舌のがん治療に伴う手術を繰り返した。昨年12月に入院し、今年3月にかけて2回手術後、入院療養を続けていた。福祉活動やスポーツ振興に取り組み一方、自らの治療体験を著作や講演で公

表。患者本人ががんを勉強することや、医師に意思表示することの重要性を訴えた。82年には「社会活動に専念したい」と皇籍離脱を申し出て、話題になった。2005年11月に政府の「皇室典範に関する有識者会議」が出した女系天皇容認の結論に「男系が続いてきた皇室の伝統に反する」と雑誌などのインタビューに答え、異議を唱えた。